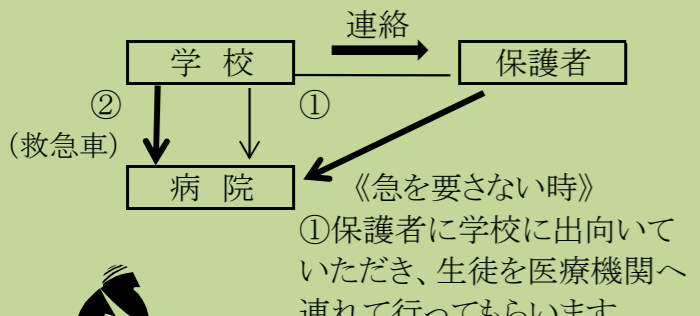
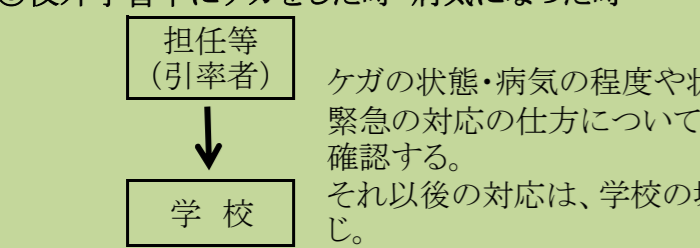
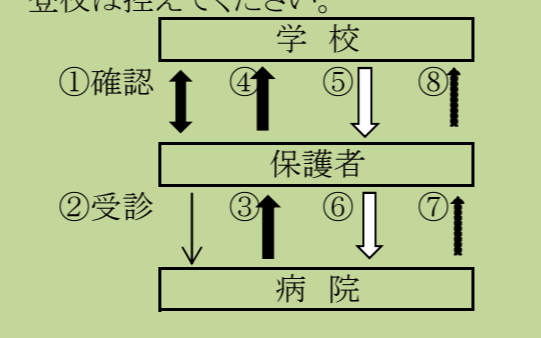


◆◆◆◆ 天城中学校 安心安全のための危機対応マニュアル ◆◆◆◆

台風・暴風等の時	
《登校前》 6:00の時点で「伊豆北」(伊豆市)に警報《大雨・暴風等》が発令(177天気予報)されている場合は7:00まで自宅待機してください。 → 6:30~7:00までにメール及び連絡網で「登校」か「休校」かを伝えます。 *その他登校が危険と判断される状況の時も「休校」の連絡をします。 *「登校」との連絡があっても、居住地区の状況により保護者が危険と判断した場合は登校を見合わせ、その旨を学校に連絡してください。	
《登校後(在校中)》 天候の状態、交通事情等を見ながら、学校が判断します。早めに下校させる時、特別な措置を取る時は学校よりメール等で連絡します。 *「迎への依頼」をする場合もあります。	

地震の時				
	調査情報発令時	注意情報発令時	予知情報・警戒宣言発令時	大規模地震発生時
登校時	↑ 平常活動 (地震情報注意) ↓	直ちに帰宅をし、学校からの連絡を待ってください。		<ul style="list-style-type: none"> 頭を守ろう。(自分の命は自分で守る)自助 危険な場所には近づかない。 揺れが収まったら安全な場所へ移動する。
在校時		地区別に帰宅をします。	一時避難場所から、指定引き渡し場所へ移動する。 (状況判断により本校にとどめておくこともあります) 引き渡し開始(一時避難場所・本校 / 引き渡し場所・旧月ヶ瀬小):できるだけ徒歩で引き取りにきてください。	<ul style="list-style-type: none"> 指示に従って指定引き渡し場所へ移動する。(状況判断で本校にとどめておくこともあります)
在宅時		登校を見合わせ、自宅待機か一時避難場所へ避難をし、学校からの連絡を待ってください。 自宅における防災体制をとってください。 *自宅を離れ避難する時のために、避難場所を玄関に貼るなど安否確認がとれる準備をしておきましょう。 *大規模地震の翌日以降は、学校からの連絡があるまで自宅待機をさせていただきます。		<ul style="list-style-type: none"> 安全な場所で身を守ろう。 学校は休校となります。

学校(校外活動)でケガをした時・病気になった時	
◎学校でケガをした時・病気になった時  <p>《急を要さない時》 ①保護者に学校に出向いていただき、生徒を医療機関へ連れて行ってもらいます。</p> <p>《急を要する時》 ②学校で医療機関に連れていきます。(救急車を要請する場合があります)</p> <p>*保護者は保険証を持って病院に行ってください。受診結果を学校に報告してください。</p>	
◎校外学習中にケガをした時・病気になった時  <p>ケガの状態・病気の程度や状況緊急の対応の仕方について学校に確認する。それ以後の対応は、学校の場合と同じ。</p> <p>*現地が遠距離で、駆けつけるのが難しい場合は学校と家庭で連絡を取り合い対応します。</p>	

インフルエンザ等の感染症の疑いがある時	
◎発症の疑いがある場合 登校は控えてください。 	
《流れ》 ①保護者・学校で事実の確認 ②病院にて受診 ③医師の診断 ④診断結果の報告 → 感染症でない場合は元気がなったら登校 (感染症に罹患した場合) ⑤出席停止用紙(「出席停止通知」並びに「学校において予防すべき感染症にかかわる証明書」)を学校まで取りに来てください。 ⑥再受診(必要事項の記入要請) ⑦医師による「感染症治癒」の診断 ⑧「学校において予防すべき感染症にかかわる証明書」を持参して登校してください。	

不審者・凶悪事件等が報告された時	
学校へ侵入	全職員で安全確保します。 → 警察、保護者に連絡 大仁警察署 76-0110 青羽根駐在所 87-0044
登下校時に出没	駆け込み110番の家などに避難する。 警察に連絡(大仁警察署76-0110)(時間、場所、状況等不審者の特徴)その後、学校へ連絡をしてください。
近隣で不審者情報等	状況に応じて、メール等で連絡をします。 校区内での凶悪事件発生など、登下校に危険がある場合なども同様です。

登下校中の交通事故発生時	
①連絡を受けたら、直ちに現場に急行する。 ・救急車等の要請・応急処置 ・警察への連絡 ・けが人に同行して病院へ 学校 ↔ 家庭間の連絡確認	
②学校による現場確認 ・現場確認(状態、時刻、場所、状況など) →再発防止策の検討をします。	

<h2>伊豆市立天城中学校</h2>	
伊豆市月ヶ瀬853	0558-85-0075